

特集

会員や地域住民に向けた広報を行っているクラブ

NPO法人 赤べこトータルスポーツ
 <福島県河沼郡柳津町>

日本体育協会が掲げる総合型クラブの基本理念「スポーツを核とした豊かな地域コミュニティの創造」を実現するためには、会員および地域住民に向けて積極的に情報を公開し、クラブの理念や活動状況を知ってもらう必要があります。

そこで今回は、会員や地域住民に向けて積極的に広報を行っているクラブを紹介します。

ここがポイント!

- ① パンフレット・広報誌等多くの媒体を活用!
- ② 行政と連携し、自治体の発行物とあわせて各世帯に配布!
- ③ 掲載写真やデザインにもこだわり、伝わりやすい内容で作成!



1 クラブ概要

高齢者の医療費増大や町民・子供たちのスポーツをする機会の減少、スポーツをする人とならない人の二極化の問題が顕在化してきている中で、平成20年に当時クラブの運営委員長（現在の理事長）が議会の一般質問で提案し、当時の教育長の働きかけでスポーツクラブを設立しました。

健康のためにレクリエーションとしてスポーツを楽しみたい人の受け皿としていくつかの教室を開催し、誰でも取り組みやすい運動を通じて会員の健康・体力の保持増進、地域コミュニティの活性化を目指し、地域密着型のクラブとして活動してきました。

今後安定したクラブ事業の提供が求められている中、クラブの信頼性を高め、経営の透明化と自主財源の確保を図るため、クラブのミッション・ビジョンを描きながら、平成28年1月19日に法人格を取得しました。平成28年4月からはNPO法人として新たな体制で活動をしています。

使用している広報ツールの 内容・作成方法・活用方法等

■ 広報ツール一覧

【会員募集】

発行物名	会員募集パンフレット	赤べこ広報	講習会・イベント等要項	
作成目的	「地域住民」を中心にクラブの活動・目的に興味を持ってもらい、参加・賛同してもらう	会員以外に「地域住民」に幅広くクラブの活動を知ってもらう	参加者や会員を増やすため	
掲載内容	・募集規約 ・各教室の案内 ・NPO法人の目的の説明 ・賛助会員の紹介	・活動報告、教室紹介 ・totoで購入したスポーツ用具の紹介 ・賛助会員企業の紹介	各教室のPR	各教室の案内、イベントの開催予定
配布対象	各世帯	各世帯	会員	各世帯
配布方法	区長文書を利用し、各世帯に配布	区長文書を利用し、各世帯に配布	公民館・小中学校にも掲示	区長文書を利用し、各世帯に配布
仕様	A3両面、カラー 三つ折りパンフレット	A4両面、カラー	A4片面、モノクロ	町の広報お知らせ版に掲載
発行頻度	年1度(年度初め)	年3回	都度	都度
経費	toto助成金	toto助成金	クラブ会計	町の総務課
その他	ワードで事務局が作成、印刷会社にて印刷	ワードで事務局が作成、印刷会社にて印刷	事務局作成(ワード利用)	掲載については、町の企画財政班と調整
工夫特徴	読み手を引き付けるような構成にしている。	両面、カラーのため読み手を引き付けやすい	各教室ごとに作成、インパクトがある写真を使い「会員募集中!」の文字を大きく使う	町の広報誌に組み込まれているため、地域住民、各世帯に伝わりやすい

【会員のサービス】

発行物名	赤べこ通信	お知らせ	キッズスポーツ通信
作成目的	毎月の活動内容や各教室の内容を知ってもらう	・各月のクラブの予定を知ってもらう ・興味を引き付け、参加者が増えるようPRも兼ねている	参加したことがない小学生や保護者の方、さらに学校の先生方に興味を持ってもらい、参加者の増員を狙う
掲載内容	・毎月の活動報告 ・各教室紹介	・翌月の予定表 ・翌月のお知らせ ・賛助会員の紹介	毎月の活動報告
配布対象	会員	会員	キッズスポーツ参加者
配布方法	手渡し (一部は郵送)	手渡し (一部は郵送)	手渡しもしくは小学校に配布を依頼
仕様	A4片面、モノクロ	A4片面、モノクロ	A4片面、モノクロ
発行頻度	毎月発行	毎月発行	毎月発行
経費	クラブ会計	クラブ会計	クラブ会計
その他	事務局作成(ワード利用)	事務局作成(エクセル利用)	事務局作成(ワード利用)
工夫特徴	写真を必ず載せて活動の様子が伝わりやすくする	翌月のカレンダー付で各日程がわかりやすい	子供向けなので写真がメインである

【区長文書】 町が指定する行政区の各区長宛の文書であり、毎月発行される。各地区ごとに分かれているので各世帯に配布したい各団体のチラシや回覧等もそれを利用し、配布。

各広報ツールは、様々な人や組織から賛同・支援をいただくために必要不可欠なものです。また、クラブからのお知らせや活動報告等も会員や地域住民に活動の様子が伝わりやすいので積極的に活用しています。そこに、クラブがPRしたい相手に対してわかりやすく上手に伝えられるよう活動の様子等がわかる写真を掲載しています。

なお、クラブでは、ホームページも開設しています。原稿は事務局で作成し、業者に更新を依頼しています。

3 工夫・特徴

事業報告として、毎月1回は必ず「赤べこ通信」を発行しています。「赤べこ通信」では、クラブでの活動やイベント開催の紹介を載せていますが、活動の様子がわかるように必ず写真を載せるようにしています。そのため、各行事等がある場合は事務局もその場へ出向き、会員の方の笑顔の写真やインパクトがある写真等、ベストショットを狙って写真を撮るようになっています。また、事務局も一緒に行事等に参加し、自分自身が体験したことや参加して得たことも交えて文章にしています。

その他にも、カラー印刷のものは、春ならばピンクなどの淡い色、秋なら紅葉を連想させる色といったように季節感を感じさせる色を使用したり、見出しは読み手の興味を引き付けるような、短くてインパクトが強い文言を使用するようにしています。

4 作成方法

各広報ツールはクラブマネジャー 1名が作成しています。なお、クラブマネジャー 1人で広報ツールの作成に加え、イベントの企画、会計まで全てのことを日常業務として行っています。自主財源が乏しく、もう1名スタッフを雇用することが難しいため、今後は理事の方や会員の方に協力要請をしたり、ボランティアスタッフを募集し、広報誌の配布、PR活動に協力してもらいたいと考えています。

5 地域住民への効果・影響

広報物を作成したことにより、活動地域でのクラブの知名度が上がり、クラブがどのような活動をしているのか、地域住民にも興味・関心を持っていただけるようになりました。

実際に広報物を見た方からは、生き生きと活動している様子が写真から伝わってくるという声などもいただいています。

6 リスクマネジメント

広報物作成にあたっては、以下の点に気をつけています。

- 経費節減：プリントミスをしないようにする。（町役場の印刷機をお借りしているため）
- 誤字脱字等対策：不備がないか他のクラブスタッフのチェックを受ける。
- 個人名の掲載：個人名を出す際は掲載の可否を確認する。
- 文字の大きさ等：なるべく文字を大きく、見やすくし年配の方々や子供達にも興味を持っていただけるようにしている。
- 配布漏れ対策：会員向けの広報は配布漏れがないよう、名簿を作成し最終確認する。

7 今後の課題、展望

今後は、地域住民の方を中心に多くの方にクラブに興味・関心を持っていただけるような文章・構成を考え、チラシのワンパターン化を防ぐために、他のクラブの広報ツール等も参考にしていきたいと考えています。そのためには、他のクラブとの連携を強化し情報交換等を積極的に行う必要があります。さらに他地域の方にも、クラブの知名度があがるような広報をしていきたいと考えています。

また、広報物作成にあたり、エクセルやワードをさらに使いこなせるような技術の向上も今後の課題です。

その他、広報紙の掲示やPR活動を積極的に依頼し協力してもらうためにも、学校や各施設との連携を強化することやクラブのイベントを多く企画することも広報の充実につながると考えています。

経費面では、現在は一部の広報物をtoto助成を受けて作成していますが、toto助成が終了した後の対応が課題です。広報物は、区長文書に載せるチラシ以外は、毎月各会員に手渡し、もしくは郵送しています。理想としては、毎回区長文書に掲載し、各世帯に渡るようにしたいと考えていますが、全世帯約1200枚分を印刷するとなるとインク代や用紙代等のコストが掛かるため、難しいのが現状です。来年度以降のクラブの体制を今後、理事会でしっかり協議する必要があると考えています。

(赤ベコトータルスポーツ クラブマネジャー 鈴木 里美)

クラブプロフィール

設立年月日：平成20年4月20日(平成28年1月19日法人登記)

所在地：福島県河沼郡柳津町

運営：会員数53名(平成28年10月現在)
予算規模897万円(平成28年度)

有給職員：1名

クラブ内資格保有者数：日本体育協会公認アシスタントマネジャー 1名

特徴：人口が3582人(平成28年10月1日現在)という小さな町ですが、B&G海洋センター体育館、B&G海洋センタープール、テニスコート、運動公園グラウンド等のスポーツ施設が充実しており、クラブの活動場所としても利用しています。また、「スポーツ振興の町」として従来から町がスポーツに力を入れてきましたが、少子高齢化や過疎化が進み、様々な問題を抱えているのが現状です。そのような環境の中で、「地域住民」を中心に、子供からお年寄りまで多世代の人がクラブを通じて友好の輪を広げ、楽しく体を動かしながら絆を深めることを目指して活動しています。クラブの名称にもなっている「赤ベコ」は、柳津町が発祥の特産品です。

■連絡先

郵便番号	969-7325		
住所	福島県河沼郡柳津町大字柳津字金谷沢乙1795番地 (柳津町B&G海洋センター内)		
TEL	0241-42-2246	FAX	0241-42-2546
Eメール	akabeko_total_sports@yahoo.co.jp		
ホームページ	http://www.aka-total2016.com/		